

# 相生っ子

○本年度の相生教職員のめあて  
一児童が主役の学校づくりと  
ICT活用による学びの充実—



令和3年8月30日 相生小学校 校長室だより

第16号 文責：岩佐隆之

## 夏休みの思い出！好評だった午前のプール開放、5年海洋体験、阿南光高校の活躍・・



猛暑と暴風、長雨。コロナ禍と相まって、外出もままならない夏休みでした。我が畑の夏菜は、例年になくよくできていたのですが、予想外の暴風で棚ごと全部倒れました。今は気を取り直し、秋冬野菜の苗作りにいそしんでいます。さて、相生っ子はどのような夏休みだったのでしょうか。今年から午前中にしたプール開放は、今までにない多くの子どもたちが参加し、「朝の生活リズムが整ってよかった」との話も伺いました。7月21日には5年生が「1日海洋体験学習」に牟岐少年自然の家に出かけ、町内の5年生と一緒に、大波にもまれながらも、海ならではの楽しい活動を行いました。3年生は、晩茶作りの仕上げとして、登校日に袋詰めを行いました。また、本校卒業生2名が出場した夏の甲子園。阿南光高校の好守備が光りました。応援メッセージを送ったドイツのカヌー選手（金1・銀1・銅1を獲得）や日本人選手が活躍したオリンピックも、盛り上がりました。カヌー選手団からは、お礼のサイン入りの旗と記念バッジが届き、回覧した後、児童玄関に飾っています。

## 「知恵と工夫」を出し合って、2学期も相生っ子の健やかな成長につなげてまいります。

25日（水）は2学期始業式。大きなけがや病気もなく、2学期が迎えられたこと、本当に嬉しく思います。ただ、とくしまアラートが「特定警戒」に引き上げられたことにより、先日前お知らせしましたとおり、「運動会を10月16日（土）に延期」します。また、「体育館での全校集会や調理実習、リコーダや鍵盤ハーモニカ等の演奏は、当面見合わせる」としました。さらに、「バスでの過ごし方」も、再度指導をしました。残暑も厳しく、熱中症にも気をつけなければなりません。「熱中症アラートが厳重警戒になった場合は、屋外での活動は禁止」にしています。学校でも、今まで以上に気を配って参ります。ご家庭でも引き続き、感染症や熱中症防止の取組やお子様の健康管理をよろしく願いいたします。

始業式でも話しましたが、「できないからあきらめる」のではなく、「制限のある中でも、みんなで『知恵と工夫』を出し合って、よりよい学級・学校を作り、お互いを高め合ってほしい」と願っています。私たち教職員も「知恵と工夫」を出し合い、相生っ子の健やかな成長のために「チーム相生」で取り組んで参ります。何でもお気づきの点があれば、学校（TEL64-0123）までご連絡ください。

（裏面もご覧ください。）

## Zoom で配信した「2学期のめあて発表」全員が力強く決意を述べました

26日(木)・27日(金)の朝の活動は、「2学期のめあて発表」でした。録画撮りした映像を流したり、生配信したりして、教室で視聴しました。聞き取りにくい場面もありましたが、どの子のめあても具体的でわかりやすかったです。テスト100点、発表、あいさつ、そうじ・・・、どんなめあてを発表したのか、聞いてみてください。私からも、週末や月末にはふりかえり、次に生かすことで、めあてを達成してほしいと話しました。



## 2年に一度の楽焼き。色を重ねて、個性豊かな作品に焼き上がりました

27日(金)は、楽焼きの焼成でした。三井教材さんに教えていただきながら、何色をつけるかじっくり考え、迷いながらも、思い思いに好きな色を重ねていきました。30分かけて色つけ終了。そして、2時間ほど焼き上げ、世界に一つだけの「my楽焼き」が完成。恐竜や動物、花瓶や皿、土器や小物入れ等を、学年に応じて作っています。各教室の後ろに展示していますので、ご来校の際には、是非ご覧ください。



### <保護者の皆様へお願い>

\*8月25日付で、町教委の通知「感染防止対策の徹底」を配付しましたが、追加の連絡がありましたのでお知らせします。土日祝日及び夜間に児童がPCR検査を受ける場合等の連絡先は次のとおりです。

**土日祝日及び夜間の緊急連絡先：那賀町代表電話 0884-62-1121**

平日は、相生小学校(64-0123)や町教育委員会(62-1106)に連絡ください。

3年生の晩茶づくりの記事です。袋詰めも終わり、これからは来校者や地域の方に味わっていただきます。よい香りとさわやかな味わいで、おいしくできあがりました。

2021年(令和3年)7月27日 火曜日 地域総合 (28)

### 相生小児童 晩茶作り体験

茶葉もみや天日干し作業

県内有数の茶どころ那賀町相生地区で、相生小学校の3年生14人が晩茶作りを体験した。児童は9日に同町鮎川の森谷子(36)方の製茶場を訪問。森さんの指導で、渋みと強い香りが特徴の「ヤブキタ」の茶葉を摘み取った。茶葉をゆでる釜ゆで、製造機器を使って茶葉をもむ作業も体験した。19日は、たるに入れて同校で発酵させた約4ヶ月の茶

葉を天日干しした。子どもたちは晩茶の匂いに包まれながら、葉が重ならないよう1枚1枚分けて乾燥させた。

8月6日の登校日に異物や大きな茎を取り除いてパック詰めし、学習発表会などで保護者に配る。湯浅公就君(9)は「飲んだことがないけど興味があった。株田庵寿さん(9)は「冷たいお茶にして飲むのが楽しみです」と話した。(棚野将也)

発酵させた晩茶を天日干しにする児童＝那賀町の相生小

県南

(裏面もご覧ください。)